

製品名: アンジオテンシノーゲン (15J4) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe06889**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC/IF, IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02% 新型保存料 N、50% グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000, ICC/IF 1:100-1:200, IP 1:10-1:100
分子量	53kDa

抗原情報

遺伝子名	AGT
別名	Angiotensinogen; Serpin A8; AGT; SERPINA8; Des-Asp[1]-angiotensin II; Serine (or cysteine) proteinase inhibitor;
遺伝子 ID	183.0
SwissProt ID	P01019
免疫原	ヒトアンジオテンシノーゲンの合成ペプチド

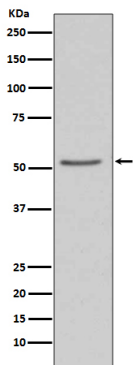
背景

アンジオテンシンは、肝臓で産生され、血漿中の α グロブリン分画中に存在する前駆体であるアンジオテンシノーゲンから生成されます。AT1を介したアンジオテンシン刺激は、共免疫沈降法によって実証されたように、JAK2とAT1の直接的な相互作用を伴うJAK/Stat経路を活性化することが示されています。レニン-アンジオテンシン系(RAS)の必須成分であり、血圧、体液、電解質の恒常性を強力に調節します。[アンジオテンシン-3]: アルドステロンの放出を促進します。

研究分野

心血管系

画像データ



293T 細胞溶解物中のアンジオテンシノーゲン発現のウエスタンブロット分析。